

立正大学開校140周年記念・品川区立品川歴史館企画展

江戸・明治の旅にでかけよう

—— 絵図・古地図で語る田中啓爾文庫の世界 ——

記念講演 「シーボルトの日本研究～立正大学開校140周年にちなんで～」

- 講師:立正大学名誉教授 北原 進 ● 日時:3月9日(土) 14:00～16:00
- 申込:詳細は、「広報しながわ」平成25年2月1日号および品川歴史館ホームページでお知らせします。



江戸より大坂まで宿付名所旧跡 巻頭江戸城付近

ご挨拶

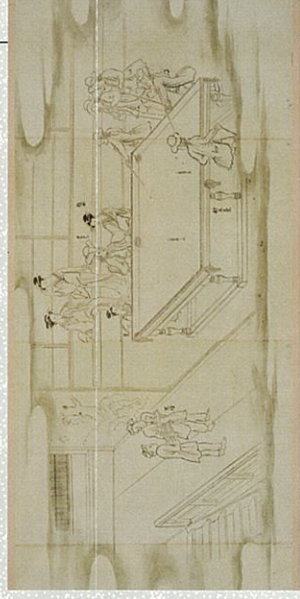
◎企画展の開催にあたって

日本地理学の発展に尽力された田中啓爾博士の学術的に貴重なコレクションが、立正大学に田中啓爾文庫として所蔵されています。品川歴史館では、日頃からご指導いただいている立正大学と連携して、コレクションの中から絵図・古地図を紹介する企画展を開催することになりました。実物資料を目にして江戸・明治の旅をお楽しみください。立正大学開校140周年をお祝いするとともに、企画展の共催に厚く御礼申し上げます。

品川区立品川歴史館長 佐藤成順



南蛮絵—異国船2と異人5名—



長崎阿蘭陀船出島絵巻 射玉為賭図

◎開校140周年記念展について

立正大学は、明治5年に開校した、日本の数ある私立大学の中でも古い、歴史と伝統を有する、品川区に拠点を構える大学です。

田中啓爾先生は、本学で昭和22年から昭和40年まで教鞭を執られ、生涯にわたって集められた江戸期の和装本から地理学関係図書、絵図、古地図などの資料を本学に寄贈されました。その『田中啓爾文庫』の重みは、およそ一万年に及ぶ集積とその学術的価値にあります。皆様はその一端を堪能していただければ幸いです。

立正大学長 山崎和海

※会期中、作品保護のため展示替えを行います。



品川台場及沿岸絵図

平成25年2月9日(土)～3月17日(日)

- ◎会場 品川歴史館 ◎開館時間 9:00～17:00(入場は16:30まで)
- ◎休館日 月曜日(但し、2月11日開館、2月12日休館)
- ◎観覧料 一般100円/小中学生50円(20名以上の団体は2割引/70歳以上の方、障害のある方、品川区立学校の小中学生は無料)

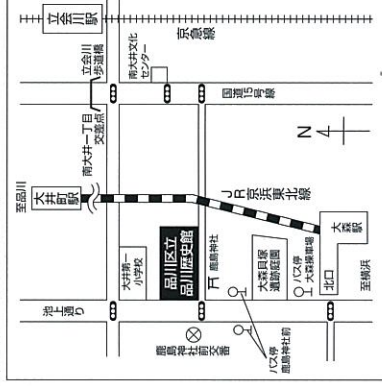
品川区立品川歴史館

〒140-0014 東京都品川区大井6-11-1 ☎03-3777-4060
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/jigyoy06/historyhp/hsindex.html>

共催:立正大学

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 ☎03-3492-6615
<http://www.ris.ac.jp/library/>

【会場へのアクセス】



- JR京浜東北線大森駅北口下車徒歩10分
- JR京浜東北線・東急・りんかい線大井町駅下車、東急バス池上駅・蒲田駅行にて鹿島神社前下車徒歩1分
- 京浜急行立会川駅下車徒歩13分(普通、急行列車のみ停車)

